

スポーツ・コンベンションセンターワークショップの実施状況等について

1 第1回ワークショップの結果概要**(1) テーマ**

「敷地とその周辺を歩いて、建物の使いかたを一緒に考えよう」

(2) 日時

令和8年7月20日（月・祝）13:00～16:30

(3) 場所

カクイクス交流センター 大研修室2

(4) 参加者

32名

(5) 主な内容

①オリエンテーション

②整備予定地（ドルフィンポート跡地）とその周辺の視察

③グループワーク（6グループ）

(6) 参加者の主な意見

① スポーツの振興

- ・ バスケットコートが6面あるのがありがたい。部活動の県大会では、県内各地を会場とした分散開催になり、離島の方々が苦労している現状がある。

② 中心市街地の活性化・賑わいの創出

- ・ スポーツやイベントだけではなく、普段から使われる施設になってほしい。
- ・ 大物アーティストのコンサート誘致のため、サブアリーナとの一体的な活用や、ウォーターフロントパークとまとめて一つの空間としてイベント会場とするなどの工夫が必要だと思う。
- ・ 飲食店が並ぶグルメイベントをする際には、屋台やキッチンカーと別に、施設内に調理ができる機能を設けて、イベントに使えるようにすれば、内外でイベントができると思う。
- ・ コンサート使用の場合の搬入口、楽屋の場所などの動線をしっかり考えた設計にしてほしい。
- ・ 子どもが遊べるスペース、親子でそろって遊べるスペースになってほしい。

③ 災害対応機能

- ・ 調理機能があれば、災害時にも炊き出しで使えると思う

④ 景観

- ・ ウォーターフロントパークから多目的広場へ一体的に緑が続くようになってほしいと思う。
- ・ ウォーターフロントパークが近いのに、水の要素が少ないので、噴水など水と親しむ場があった方がいいのではないかなと思う。旧ドルフィンポートにあった足湯が復活すると嬉しい。

⑤ 交通アクセス

- ・ 港が近いので、離島に行く前や離島から来た人が気軽に立ち寄れる場所になってほしい。

⑥ 利便性

- ・ 電気自動車の充電スポットやベンチの脇に電源、コンセントを設けるなどの配慮があれば重宝されると思う。

(7) 当日の様子



整備予定地周辺を歩く様子



整備予定地の視察



グループワークの様子①



グループワークの様子②

2 第2回ワークショップの結果概要

- (1) テーマ
子どもワークショップ「アリーナの使いかたを一緒に考えよう」
- (2) 日時
令和8年8月22日（土）13:00～15:30
- (3) 場所
県庁2階講堂
- (4) 対象
小学3年生から中学生とその保護者
- (5) 参加者
38名（保護者17名、子ども21名）
※小学生14名、中学生7名
- (6) 主な内容
 - ①オリエンテーション
 - ②ミニレクチャー①（設計者）
 - ③ミニレクチャー②（あなぶきアリーナ香川 館長 蔵下 泰豊 氏）
 - ④グループワーク（5グループ）

(7) ミニレクチャー（あなぶきアリーナ香川館長）概要

- ・ あなぶきアリーナ香川は昨年 2 月にオープンし、1 年間で 69 万人が来館した。スポーツ利用のほか、これまでに色々なイベントに活用していただいている。
- ・ 大相撲巡業や「さぬき高松まつり」などのイベントのほか、小学校の社会科見学や防災宿泊訓練といったことにも利用されている。
- ・ 朝 9 時から夜 9 時までの営業が基本となっており、こうしたイベントのほか、小学校の団体や中学校の部活動、社会人のクラブ活動などに日常的に使っていただいている。
- ・ メインアリーナに入っていくエントランスに交流エリアがあり、カフェもある。瀬戸内海が見えて眺望もよく、アリーナ周辺にお住まいの皆さんが散歩に来られたり、近隣の会社の方がお昼休みに来られたりと日常になじんだ雰囲気になっているのではないかと考えている。

(8) 参加者の主な意見

① スポーツの振興

- ・ バレーボールをしているので、広い体育館でやってみたい。
- ・ スポーツが苦手な人でも体育館が使用できるよう、e スポーツができるようにしてほしい。

② 中心市街地の活性化・賑わいの創出

- ・ ドッグレースができる場所が少ないので、スポーツ・コンベンションセンターでできるようになれば、県外からも来てもらえる場所になると思う。
- ・ スケートボードの練習場に使いたい。アリーナのような場所が使用できれば、安全に練習できると思う。
- ・ 色々な遊びができる体育館になればいい。トランポリンや滑り台を友人とやってみたい。
- ・ 暑さ対策で学校の校庭で遊べないため、校庭でできるような遊びを楽しめる場所にしてほしい。
- ・ 放課後にふらっと行ける場所になるとよい。
- ・ 大学や就職などに興味があるため、企業や大学の関係者と交流ができるとよいと思う。

③ その他

- ・ 誰でもこの体育館を使えるためには、スポーツのために利用するばかりではなく、ハンモックなどを用意して、のんびりとここで過ごすという使い方ができるとよいと思う。

(9) 当日の様子



オリエンテーション



ミニレクチャー（あなぶきアリーナ香川 蔵下館長）



グループワークの様子①



グループワークの様子②

3 第3回ワークショップの概要（予定）

(1) テーマ

「施設に期待する役割は何か考えよう」

(2) 日時

令和8年10月12日（土）13:00～16:00

(3) 場所

カクイックス交流センター 大研修室3

(4) 参加者

- ・ 1部：50名
- ・ 2部：1部の参加者のうち20名

※ 参加費無料

※ 応募者多数の場合は抽選

募集期間：9月9日（水）～10月2日（金）

(5) 主な内容

<第1部>

①オリエンテーション

②ミニレクチャー①（設計者）

③ミニレクチャー②（NASCA 代表取締役 古谷 誠章 氏） ※

④ミニレクチャー③（MICE makes LINK 主宰 小島 規美江 氏） ※

※ 設計業務公募型プロポーザル審査会委員

<第2部>

⑤座談会

（古谷氏、小島氏、設計者、参加者）

第1回 鹿児島県スポーツ・コンベンションセンター

01
vol. 01

を一緒に考えよう

ワークショップ

01

敷地とその周辺を歩いて、
建物の使いか



鹿児島県では、新たな総合体育館である「スポーツ・コンベンションセンター」の整備に取り組んでおります。その一環として、県民の皆さまと同センターを考えるワークショップを開催します。ぜひ一緒に考えてみませんか？

7/20 月曜日 **13:00~16:30** 12:30 受付開始 雨天決行 要事前申込
定員 30 名 / 参加費 無料
 会場 | カクイックス交流センター 東棟 3 階 大研修室 2 (鹿児島県鹿児島市山下町 14-50)
 アクセス→市電「水族館口電停」徒歩 4 分 駐車場→有

内容 | オリエンテーション ▶ 敷地探索（ドルフィンポート跡地など）▶ グループワーク ▶ 意見交換

注意事項 ●40分程度の屋外での敷地探索を予定しておりますので、動きやすい服装でお越しください。●屋外では暑さが予想されますので、日傘・帽子のご用意とこまめな水分補給をお願いいたします。●敷地まではバスにて送迎させていただきます。●当日は報道機関による取材・撮影が入る場合があります。あらかじめご了承ください。

お申込みはQRコードもしくはURL (<https://forms.gle/b1QNesciAje1814D9>) より7月8日(水)までをお願いいたします。

応募多数の場合は抽選とさせていただきます、参加可否は7月10日(金)に申込者全員にメール通知させていただきます。

ワークショップ問い合わせ先 | 梓設計・SUEP・東条設計共同企業体 (spocon@suep.jp) 主催 | 鹿児島県観光・文化スポーツ部 スポーツ・コンベンションセンター整備課

【次回予告】第2回ワークショップ(8月下旬)「(仮)サブアリーナの使いかた、子ども広場の可能性を考えてみよう」



WORKSHOP DOCUMENT vol. 01

2026.07.20

第1回 鹿児島県スポーツ・コンベンションセンター ワークショップ

敷地とその周辺を歩いて、
建物の使いかたを一緒に考えよう

鹿児島県では、新たな総合体育館である「スポーツ・コンベンションセンター」の整備に取り組んでおります。その一環として、ワークショップを開催しております。

記念すべき第1回目のワークショップには32名の県民のみなさまが参加してくださいました。6グループに分かれ、整備予定地とその周辺を実際に歩き、建物ができたらどんなことがしたいのかみんなで想像しながら探索を行いました。その後、グループワークにてみんなで意見交換してもらいました。



STEP 1 敷地・敷地周辺探索

中心市街地から整備予定地（ドルフィンポート跡地）に向かって実際に歩きながら、「建物ができたらこんな風に見えるのか」と想像を膨らませてもらいました。整備予定地では、VRゴーグルを装着し、スポーツ・コンベンションセンターの内部を仮想体験してもらいました。参加者のみなさまからは「VRで見ることによってイメージがとても膨らんだ」「実際に遊んでいるように想像できて楽しかった」など、VRゴーグルでの仮想体験が参考になったなどの意見が出されました。



パネルをつかった敷地の説明



建物がこんな風に
建つんですね！

イメージがふくらみますね！



VRゴーグルで仮想体験！



STEP 2 グループワーク

敷地探索を通して得た気づきやアイデアを建物の図面に「どこで」「どんなことをしたいか」を書き込んでもらいました。グループで意見を出し合った後、アイデアを発表してもらいました。



たくさんの
アイデアが出ました！

▼話し合いで出た意見（抜粋）

マイアミ通りからの
抜けを大事にしたい

施設内に調理機能があると
内外で飲食イベントができる

いいですね！

搬入口、楽屋の場所などの
動線をしっかり考えてほしい

普段から使われる
施設になってほしい

広いアリーナで
パブリックビューイング
をしたい

バスサージュ広場で
フットサルをしたい

親子で遊べる
スペースがほしい

ウォーターフロント
パークから多目的広場へ
一体的に緑が続くと良い



グループでの話し合いの様子



アンケート結果（回答29件）

Q ワークショップは
楽しかったですか？

大変満足した 16
満足した 11
満足しなかった 0
どちらでもない 2

Q 次回も
参加したいですか？

ぜひ参加したい 14
できれば参加したい 12
参加したくない 0
どちらでもない 3

今回のワークショップについて、9割を超える方が「大変満足した」「満足した」とご回答いただき、次回以降のワークショップも約9割の方が「参加したい」とご回答いただきました。

敷地を歩いてのご感想や、
設計についてのご意見
もいただきました。

特設ホームページを作って、
発信をしてほしい

スポーツ・コンベンションセンターは
別の場所でもいいのでは？

実際に現場に行き、想像できた

VRで見たガラス張りのメインアリーナが
とても印象的であり、桜島の眺望が鹿児島
らしくて良いと思った

今後の社会実験が
気になる

！参加者のみなさまからのメッセージ！



最後に、参加者のみなさまに任意で
「スポーツ・コンベンションセンターが
どんな施設になることを期待しますか？」
というメッセージをいただきました。

第2回 鹿児島県スポーツ・コンベンションセンター ワークショップ

vol. **02**

子どもワークショップ アリーナの使いかたを一緒に考えよう



illustration: naomi

鹿児島県では、新たな総合体育館である「スポーツ・コンベンションセンター」の整備に取り組んでおります。その一環として、県民の皆さまと同センターを考えるワークショップを開催します。ぜひ一緒に考えてみませんか？

8/22 土曜日 13:00~15:30 12:30 受付開始 定員 **20組** 対象 小学3年生~中学生とその保護者

会場 | 鹿児島県庁 2階 講堂(鹿児島県鹿児島市鴨池新町10-1)
アクセスバス「県庁前停」徒歩3分 駐車場→有

要事前申込 **参加費無料**

内容 | オリエンテーション▶ミニレクチャー▶グループワーク▶意見交換

注意事項 ●本イベントには、保護者の方もご一緒にご参加ください。●当日は報道機関による取材・撮影が入る場合があります。あらかじめご了承ください。●お子様の見守りにつきましては保護者の皆様のご協力をお願いいたします。



蔵下 泰豊
くらした やすとよ
あなぶきアリーナ香川
(香川県立アリーナ館長)

ゲスト講師

お申込みはQRコードもしくはURL (<https://forms.gle/CwdwDLXvR8nPr21R7>) より8月12日(水)までにお願いいたします。

応募多数の場合は抽選とさせていただきます、参加可否は8月17日(月)に申込者全員にメール通知させていただきます。



ワークショップ問い合わせ先 | 梓設計・SUEP・東条設計共同企業体 (spocon@suep.jp) 主催 | 鹿児島県観光・文化スポーツ部 スポーツ・コンベンションセンター整備課

【次回予告】第3回ワークショップ(10月中旬)「テーマ調整中」

WORKSHOP DOCUMENT vol. 02

2026.08.22

第2回 鹿児島県スポーツ・コンベンションセンター ワークショップ

子どもワークショップ アリーナの使いかたを一緒に考えよう

鹿児島県では、新たな総合体育館である「スポーツ・コンベンションセンター」の整備に取り組んでおります。その一環として、ワークショップを開催しております。

第2回目のワークショップには17組38名の小学3年生～中学3年生のお子さんとその保護者のみなさまが参加してくださいました。あなぶきアリーナ香川館長の蔵下さんのミニレクチャーのあと、参加者は5グループに分かれ、アリーナでどんなことをしてみたいかをテーマにそれぞれのアイデアを絵で表現しました。



STEP 1 ミニレクチャー

あなぶきアリーナ香川館長の蔵下泰豊(くらした やすとよ)さんをゲストにお迎えし、ミニレクチャーを行いました。蔵下さんからは、あなぶきアリーナ香川が香川県の総合体育館としての役割を担うだけでなく、さまざまな用途で活用されている事例についてご紹介いただきました。

紹介のあった事例として、「みなスポ!かがわ」というイベントでは、バスケットボールや卓球など約20種類のレクリエーションコーナーが設けられ、子どもからお年寄りまで幅広い世代が楽しめるイベントが開催されたそうです。また、「防災宿泊訓練」では、小学生が災害時を想定して、アリーナで避難所生活を体験し、自衛隊の協力のもと、実際に宿泊しながら防災について学んだとのことでした。



蔵下さんがレクチャーしている様子



みなスポ!かがわ

防災宿泊訓練

いつ完成するの?

どんなことができるかな?



レクチャーを聞く子どもたちの様子

STEP 2 グループワーク

ミニレクチャーで紹介された活用事例を参考に、子どもたちがメインアリーナ・サブアリーナのバース図に、「やってみたいこと」をイメージした切り抜き写真を貼り付けて、一枚の作品を作りました。その後、それぞれがアリーナでやってみたいことを発表しました。



ほうか後 校庭みたいに使いたい



なまけものになるひ



すずしい公園



ミライラボ

▲子どもたちの作品紹介(抜粋)



どんなこととして遊べるかな

ととととと

アンケート結果(回答15件)

Q ワークショップはいかがでしたか?

大変満足した 7
満足した 7
満足しなかった 0
どちらでもない 1

Q 次回も参加したいですか?

ぜひ参加したい 4
できれば参加したい 9
参加したくない 1
どちらでもない 1

今回のワークショップについて、9割を超える方が「大変満足した」「満足した」とご回答いただき、次回以降のワークショップも約9割の方が「参加したい」とご回答いただきました。また、回答されたすべてのみなさまがスポーツ・コンベンションセンターが完成したら「ぜひ利用したい」「機会があれば利用したい」とご回答いただきました。

保護者を含め、他にも皆さまから様々なご意見をいただきました。

スポコン...?という感じだったが、自分たちが楽しめる場所だとわかった

県民として鹿児島を盛り上げたい

「駐車場の確保」「周辺の交通整理」へ配慮してほしい

県内最高の立地なので、観光県鹿児島への集客につながるベイサイドエリアに仕上げてください

参加者のみなさまからのメッセージ!



最後に、参加者のみなさまに任意で「スポーツ・コンベンションセンターがどんな施設になることを期待しますか?」というメッセージをいただきました。

参加者・ゲスト・設計者で囲む座談会 施設に期待する役割は何か考えよう

第3回 鹿児島県スポーツ・コンベンションセンター ワークショップ

vol. **03**



illustration: naomi

鹿児島県では、新たな総合体育館である「スポーツ・コンベンションセンター」の整備に取り組んでおります。今回は、設計業務公募型プロポーザル審査会の委員長の古谷氏と委員の小島氏をゲストにお招きし、ワークショップを開催します。

10/12 月曜日 **13:00~16:00** 12:30 受付開始 定員 第1部 50名 要事前申込
第2部 20名 参加費無料
会場 | カクイクス交流センター 東棟4階 大研修室3 (鹿児島県鹿児島市山下町14-50)
アクセス→市電「水族館口電停」徒歩4分 駐車場→有

第1部 13:00~14:30

ゲストレクチャー

第2部 14:30~16:00

座談会・質疑応答

ゲスト



ふるや のぶ あき
古谷 誠章
NASCA 代表取締役



こじま きみえ
小島 規美江
MICE makes LINK 主宰

注意事項 ●第2部の座談会・質疑応答は第1部に参加された方のみ参加可能です。●当日は報道機関による取材・撮影が入る場合があります。あらかじめご了承ください。

お申込みはQRコードもしくはURL (<https://forms.gle/D3KJE4CKTehCkRUx8>) より10月2日(金)までお願いいたします。

応募多数の場合は抽選とさせていただきます、参加可否は10月5日(月)に申込者全員にメール通知させていただきます。

ワークショップ問い合わせ先 | 梓設計・SUEP・東条設計共同企業体 (spocon@suep.jp) 主催 | 鹿児島県観光・文化スポーツ部 スポーツ・コンベンションセンター整備課 TEL | 099-286-2360

【次回予告】第4回ワークショップ(11月下旬)「テーマ調整中」